

令和8年度 国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	現代の国語「改訂版 現代の国語」 (数研出版)						
副教材等	「改訂版プレミアムカラー国語便覧」 (数研出版) 「重要頻出漢字 リアルマスター3300」 (尚文出版) 「テーマ別 現代の国語 ベストクリア1」 (尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

高校国語の学習では、言葉を通して物事を捉え、認識や思考を深めていくことが大切です。文章を読むことを通して自己を見つめるとともに、言葉には自己と他者との相互理解を深める働きがあることを理解しましょう。また、「感覚」だけに頼るのではなく、文章の構成や表現、論理の展開に着目しながら、筋道を立てて文章を読み解く力を身に付けていきます。授業で扱う文章はもちろん、それ以外の場においても幅広く様々な文章に触れ、日々思考力と感性を磨いてください。

一年次では、基礎的な国語の力を着実に身に付けることを大切にしながら、徐々に発展的な文章にも取り組んでいきます。人生を豊かにし、よりよい社会を築くための教養を培う素地を養えるよう、広い視野を持って授業に取り組んでほしいと思います。

授業では、話し合いや発表などの活動を取り入れ、自ら考え、学びを深める主体的な学習を行います。失敗を恐れず、自分の考えを言葉にしながら学習に取り組んでください。なお、評価は定期考査だけでなく、授業での取り組みや提出物なども含めて総合的にを行います。また、漢字や基礎知識の定着を図るため、確認の小テストも適宜実施します。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観 点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価基準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	- 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 - 複数の文章をあわせて読み、異なる観点から「知性的な人」について説明する。	a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b: 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。[話／聞] c: 二つの文章において筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて、その要点を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	[教材] 「コミュニケーション能力とは何か」 「一人の中にある無限」				
	- 評論の基本的な読み方を習得する。 - 対比構造を読み取りながら、筆者の主張を的確に捉える。	a: 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b: 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。[読] c: 筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	[教材] 「水の東西」				
	- 複数の資料を読み比べ、それぞれの主張や視点の違いを整理する力を養う。 - 資料から得た情報を関連付けながら、人間の心理や自己認識について考察し、自分の考えを論理的にまとめる。	a: 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b: 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。[書] c: 資料を踏まえて積極的に身近な例を考え、学習課題に沿って具体的にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	[教材] 実用の文章1/複数の資料を読み比べて考えをまとめる (参考教材:『鏡』)				
二学期	- 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 - 文章中の抽象的な表現について説明する。 「時間」に関する本を読んで感想をまとめ発表する。 - 日本語と英語の単語を比較し、認識される対象にどのような違いがあるかを調べる。	a: 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。[読] c: 同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	[教材] 「時間と自由の関係について」 「ものとことば」				
	- 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 - 本文を踏まえて「事実」「推測」「意見」の定義を確認し、文章を批判的に読む。	a: 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b: 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。[書] c: 粘り強く筆者の意見を理解し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	ワークシート レポート 授業プリント など
	[教材] 「科学と非科学」 「事実なのか考えなのか」				

	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・世界中に「わらしべ長者」に似た話があるのは、経済学的な普遍性があるからだという筆者の主張を踏まえて自分の考えをまとめ、意見交換をする。 [教材] 『わらしべ長者』の経済学	a: 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b: 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。[書] c: 自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。 [教材] 「未来世代への脅威」	a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。[読] c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	・日常の出来事や身近な体験をもとに、筆者が人間の生き方や存在についてどのように考察しているかを読み取る。 ・出来事と筆者の思索との関係を整理し、文章の構造を理解する。 ・生命や人間の生き方について、自分の考えを深める。 [教材] 「ささやかな日常」 (参考教材:「城の崎にて」)	a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。[読] c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
三 学 期	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。 ・グラフ資料と本文を関連づけて考察し、自分の考えをまとめる。 [教材] 「ポスト・プライバシー」	a: 推論の仕方を理解し使っている。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b: 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。[話／聞] c: 筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・論理的な文章と複数の資料を積極的に読み比べることで実社会に関する考察を深め、学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・筆者の主張が述べられた部分について、指示語の内容を明示しながら説明する。 [教材] 「他者を理解すること」 (参考教材:『羅生門』)	a: 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。[読] c: 論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	ワークシート レポート 授業プリント など

4 学習の活動

※表中の観点について a: 知識・技能 b: 思考・判断・表現 c: 主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[思考・判断・表現]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと … (20) 時間

- ・書くこと … (3 0) 時間
- ・読むこと … (1 0) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	3単位	年次	1年次
使用教科書	東京書籍「精選言語文化」						
副教材等	「新装版新しい古典の学習 2in1 スタイル学ぶぞ古文と漢文」(尚文出版) 「新装版新しい古典の学習 2in1 スタイル学ぶぞ古文と漢文標準演習ノート」(尚文出版) 「イラストとシーンでおぼえる Look@古文単語 337 改訂版」(啓隆社) 「新演習古典アチーブ 1 三訂新判」(桐原書店) 「改訂版プレミアムカラー国語便覧」(数研出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・高校で学ぶ近代以降の文学的な文章(小説)、古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。

・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習復習は必須です。

・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。

・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切に取り組んでください。1年生では、2年生、3年生学習の基盤となる内容を一通り学びます。今後の学習のためにも、着実に習得していきましょう。

・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一 学 期	古文入門	a:歴史的仮名遣いについて十分理解し、辞書などを引きながら自ら進んで古語を学習することができている。	ノート 定期考査	ノート	ワークシート
	[教材]『宇治拾遺物語』『児のそら寝』	b[読]:主語の変わり目を正確にとらえ、児が寝たふりをした理由と僧たちの心情について根拠をもって理解できている。 c:積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、根拠立てて自分の考えを説明しようとしている。		ワークシート 定期考査	振り返りシート
	随筆を読もう	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート	ノート
	『枕草子』『五月ばかりなどに山里に歩く』	b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方、本文の大筋をとらえたうえで、上人の思い込みの原因を推測することができている。 c:上人の失敗の原因に結びつく記述を本文から粘り強く探し出し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。		ワークシート 定期考査	ワークシート
	随筆を読み、現代版を書いてみよう	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している	ノート 定期考査	ノート	ノート
	[教材]『枕草子』『ありがたきもの』	b[書]:「ありがたきもの」というテーマについて、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:積極的に古文を自分に引きつけて解釈し、学習課題に沿って現代語の随筆を書くようとしている。		ワークシート 定期考査	振り返りシート
	現代の文学的文章(随筆)にふれよう	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	[教材]『人生初季語』	b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで筆者のものの見方や感じ方を			

※令和4年度以降入学生用

		捉えて随筆を読み味わい、学習課題に沿って、俳句や季語に対する筆者の考え方を捉えようとしている。			
一 学 期	歌物語	a:歌物語における和歌の役割を理解している。 b[読]:登場人物の心理の推移の描写を丁寧にとどり、心情を読み取っている。 c:「伊勢物語」全体の構成・内容について関心を持ち、調べている。	ノート ワークシート 定期考査	ワークシート 小テスト	ワークシート 振り返りシート
	[教材]『伊勢物語』『芥川』『筒井筒]				
	漢文入門	a:漢文に特有の語や、再読文字、受身形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 c:本文中の語句の意味を、漢和辞典を用いて調べている。	ノート ワークシート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	[教材]「訓読の基本」「矛盾」「朝三暮四」				
	日記文学	a:紀貫之が女性のふりをして日記を書いた理由を、歴史的背景や文学的特徴を踏まえて理解している。 b[読]:本文中に見られる古典常識についておおむね理解し、本文の読解に役立てている。 c:旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	[教材]『土佐日記』『馬のはなむけ]				
	和歌	a:・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:進んで和歌における表現の特色を理解し、学習課題に沿って、和歌の内容を読み取ろうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	[教材]『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集]				
三 学 期	近代の小説を読もう	a:老婆に対する比喻表現など、特色の意味と効果を理解している。 b[書]:下人の心理と行動の変化を的確に読み取り、説明している。 c:本文中の難解な語句や表現を、国語辞典などを用いて調べている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	[教材]『羅生門]				
	軍記物語を読もう	a:敬語表現の種類や用法について理解している。 b[読]:登場人物の心情を話の展開に即して的確に読み取り、木曾義仲と巴の結びつき、義仲と今井四郎の結びつきとを、比較・対照しながら理解している。 c:武士の装束、武器と戦のありさまなどについて関心を持ち、調べている。	ノート ワークシート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	[教材]『平家物語』『木曾の最期]				
	漢文 史話	a:漢文に特有の語や使役形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 c:本文中の語句の意味を、漢和辞典を用いて調べている。	ノート ワークシート 定期考査	発表 ワークシート 定期考査	ワークシート 発表 振り返りシート
	[教材]「臥薪嘗胆」				

※令和 4 年度以降入学生用

漢詩・論語を読もう	a:各詩の詩形・押韻・対句などを正確に理解している。 b[話/聞]:漢詩のリズムを意識しながら、正確に音読し、感じたことを述べ合っている。 c:押韻・対句、語句の意味などを、漢和辞典を活用して調べている。	ノート ワークシート 小テスト 定期考査	ノート 発表	ノート 振り返りシート
[教材]漢詩・論語				

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (2 0) 時間
- ・書くこと … (2 5) 時間
- ・読むこと … (6 0) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「高等学校 古典探究」(数研出版)						
副教材等	「ミクサ古典文法」(数研出版) 「重要古文単語315」(桐原書店) 「プレミアムカラー 国語便覧 改訂版」(数研出版) 「三訂版よむナビ古典」(いいずな書店) 「マーク試験のための基本練習 古典10」(尚文出版) 「完成 日本文学史ノート」啓隆社						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・高校で学ぶ近代以降の文学的な文章(小説)、古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。

・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習を課します。授業についてくるために、予習と復習は必須です。

・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。整理された美しいだけの板書ではなく、自分の勉強の助けになるような走り書きのメモが大切です。

・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切にに取り組んでください。

・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。

・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一 学 期	漢文 歴史物語	a: 文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。[(1)イ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『大鏡』	b[読]: 歴史物語という文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる。[A(1)ア] c: 物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	漢文 思想	a: 言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『論語』	b[読]: 「論語」について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができる。[A(1)オ] c: 思想の内容や背景に興味を持ち、自身の生活や人生に照らして考えようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	古文 物語	a: 言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができる。[(1)エ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『源氏物語』	b[読]: 物語文という文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c: 作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	古文 随筆	a: 文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。[(1)ウ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『方丈記』	b[読]: 作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ] c: 作品に興味をもち、物語の内容や当時の状況、筆者の考えをとらえようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

	漢文 故事	a:・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。[(2)ウ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『画竜点睛』	b[読]:古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ]	ノート	ノート	ワークシート
		c:故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普通の生活の中に生かそうとしている。	小テスト	振り返りシート	ノート
			定期考査	定期考査	振り返りシート
	古文 物語	a: 文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。[(1)ウ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『伊勢物語』	b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア]	ノート	ノート	ノート
		c:当時の文化背景や、人々の通念や考え方を知り、それと登場人物との差異を理解しようとしている。	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	
二 学 期	古文 日記文学	a:日記文学という文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。[(1)イ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『蜻蛉日記』	b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア]	ノート	ノート	ノート
		c:日記の内容やそこに表れている人間関係、背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	
	漢文 史伝	a:言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができる。[(1)エ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『史記』	b[読]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら漢文を読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ]	ノート	ノート	ノート
		c:時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	
	古文 日記文学	a:日記文学という文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。[(1)イ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『更級日記』	b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア]	ノート	ノート	ノート
		c:日記の内容やそこに表れている人間関係、背景、作者の思いをとらえようとしている。	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	
	古文 俳論	a:俳論という文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。[(1)イ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『去来抄』	b[読]:成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することができる。[A(1)エ]	ノート	ノート	ノート
		c:学習の見通しをもって俳論がもつ価値への認識を深めようとしている。	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	
三 学 期	古文 随筆	a:随想という文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。[(1)イ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『枕草子』	b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ]	ノート	ノート	ノート
		c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	

※令和4年度以降入学生用

	漢文 小説	a: 漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 「桃花源記」	b〔読〕: 指示語の対象や語句の対応関係に注意して、内容を的確に捉えている。 c: 積極的に話し合いながら考えを深めている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 振り返りシート 定期考査	ノート 振り返りシート
	漢文 思想	a: 漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	『荀子』	b〔読〕: ものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができている。 c: 中国の思想家の理想とする学問のあり方について、積極的に話し合いながら考えを深めている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 小テスト 定期考査	ノート 振り返りシート

※表中の観点について a: 知識・技能 b: 思考・判断・表現 c: 主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準〔b〕について…括弧内には〔 話／聞、書、読 〕のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・書くこと … (0) 時間
- ・読むこと … (105) 時間

学校番号	203
------	-----

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	「古典探究 古文編」「古典探究 漢文編」(筑摩書房)						
副教材等	「学ぶぞ 古文と漢文」(尚文出版) 「みるみる覚える古文単語 300+敬語 30 三訂版」(いっずな書店) 「プレミアムカラー 国語便覧 改訂版」(数研出版) 「完成日本文学史ノート 三訂増強版」(いっずな書店) 「共通テスト対策 国語過去問題」(尚文出版) 「共通テスト対策 古文完答 2・2」(尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・高校で学ぶ古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。 ・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習を課します。授業についてくるために、予習と復習は必須です。 ・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。整理された美しいだけの板書ではなく、自分の勉強の助けになるような走り書きのメモが大切です。 ・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切にに取り組んでください。 ・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。 ・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。
--

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観 点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
--------	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方の関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一 学 期	物語1(第二部)	a: 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]: 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	史伝(第一部)	a: 言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができる。[(1)エ] b[読]: 作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら漢文を読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ] c: 時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語2(第二部)	a: 文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。[(1)イ] b[読]: 歴史物語という文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる。[A(1)ア] c: 物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	[教材] 『源氏物語』				
	[教材] 『史記』				
	[教材] 『大鏡』				

※令和4年度以降入学生用

	小説(第二部)	a: 漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。[(1)エ] b[読]: 指示語の対象や語句の対応関係に注意して、内容的に捉えている。[A(1)オ] c: 登場人物に興味をもち、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	〔教材〕 『離魂記』				
二 学 期	小説(第二部)	a: 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。[(1)イ] ・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。[(2)ウ] b[読]: 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。[A(2)ア] ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ、思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。[A(2)イ] c: 近世の文学作品に興味をもち、作品の特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	〔教材〕 『雨月物語』				
	日記(第一部)	a: 古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] b[読]: 古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	〔教材〕 『更級日記』				
	評論1(第二部)	a: 歌論という文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。[(1)イ] b[読]: 成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することができる。[A(1)エ] c: 学習の見通しをもって歌論がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	〔教材〕 『毎月抄』				
	日記(第二部)	a: 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]: 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。[A(1)ウ] ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ]	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	〔教材〕 『和泉式部日記』				

※令和4年度以降入学生用

		c: 作品に描かれた平安時代の女性の生活について興味をもち、理解しようとしている。			
三 学 期	諸子(第二部)	a: 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『韓非子』 『墨子』	b〔読〕: 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・漢文の名句・名言などを読み、社会生活に役立つ知識の文例を集め、それらの現代における意義や価値などについて随筆などにまとめている。[A(2)キ] c: さまざまな思想について興味をもち、思想の生まれた時代背景や内容を理解しようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 振り返りシート 定期考査	ノート 振り返りシート 小テスト

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準〔b〕について…括弧内には〔 話／聞、書、読 〕のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・書くこと … (0) 時間
- ・読むこと … (1 0 5) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語科	科目	現代文Ⅰ	単位数	3単位	年次	2年次
使用教科書	「精選 論理国語」(三省堂)、「文学国語」(大修館書店)						
副教材等	「意味から習得 音訓別 重要頻出漢字 リアルマスター3300」(尚文出版) 「三訂版マーク試験のための基本練習 現代文10」(尚文出版) 「イラストとネットワークキングで覚える現代文単語げんたん改訂版」(いいずな書店) 「新演習現代文アチーブ2 四訂版」(桐原書店) 「プレミアムカラー 国語便覧 改訂版」(数研出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・1年次で学習したことを生かし、論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。感覚ではなく、論理で国語と向き合しましょう。
- ・自分自身の考えを深め、進路実現をかなえるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
- ・自分自身の考えを深め、言語化する「話す・聞く力」を高めましょう。
- ・予習プリントが配られたら、しっかり自分で取り組んだ上で授業に臨んでください。
- ・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
- ・失敗を恐れずに、主体的に自分で考え、話し、書きましょう。正解の提示を待つのではなく、自ら積極的に取り組み、試行錯誤する態度を評価します。きれいな板書ではなく、メモや、自分の考えたことの走り書きでノートが埋め尽くされるのが理想的です。
- ・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、論理的、批判的に考える力や創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1 学 期	芸術について考える	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだ りするために必要な語句の量を増し、文章 の中で使うことを通して、語感を磨き語彙 を豊かにしている。言葉の意味内容をあら ためて考え、認識や思考と言葉との関係を 理解している。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふま えて、内容や構成、論理の展開などを的確 にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握 している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、文章の構成や論理 の展開、表現のしかたについて、書き手の 意図との関係において多面的・多角的な 視点から評価している。[B(1)エ] c 学習課題に沿って、本文中の比喩表現 に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえ ようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	「教材」 「ミロのヴィーナス」				
	言葉を見つめる	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだ りするために必要な語句の量を増し、文章 の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を 豊かにしている。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふま えて、内容や構成、論理の展開などを的確 にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握 している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、人間、社会、自然な どについて、文章の内容や解釈を多様な 論点や異なる価値観と結びつけて、新たな 観点から自分の考えを深めている。[B(1) カ] c 学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆 者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆 者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	「教材」 「記号を使う動物」				
	小説(一) 日常への視点	a 情景の豊かさや心情の 機微を表す語句 の量を増し、文章の中で使うことを通して、 語感を磨き語 彙を豊かにすること[(1)イ]。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート

※令和4年度以降入学生用

	〔教材〕 「鍋セット」	b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。〔B(1)イ〕 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。〔B(1)カ〕 c 文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	・定期考査	・定期考査	
	小説(二)語りの世界	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「山月記」	b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。〔B(1)ア〕 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。〔B(1)オ〕 c 文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	・定期考査	・定期考査	
二 学 期	生命について考える	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「動的平衡」	b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。〔B(1)オ〕 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。〔B(1)カ〕 c 学習課題に沿って、生命のしくみ筆者の考えに関心をもち、文章を通して自分の考えを深めようとしている。	・定期考査	・定期考査	
	小説(二)寓意への世界	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「赤い繭」	b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。〔B(1)ア〕 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。〔B(1)カ〕 c 作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	・定期考査	・定期考査	

※令和4年度以降入学生用

	小説(五)虚構の可能性	a: 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めること。[(3)ア]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「美神」	b[読]: 文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察すること。[B(1)エ] c: 作品に描かれた「美」に対する価値観や人物の考え方に関心を持ち、主体的に読もうとしている。			
	記憶の継承	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「ころ」	・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。			
三 学 期	詩・短歌・俳句	a 文学的な文章における 文体の特徴や修辞などの 表現の技法について、体系的に理解し使うこと。[(1)エ]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「短歌 十三首」 「俳句 十五句」	b「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、ともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めること。[B(1)オ] c 自分でも俳句や短歌を作ったり、表現したりしようとしている。			
	小説(四)時代と表現	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「舞姫」	・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。			

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … () 時間

※令和4年度以降入学生用

・読むこと … (1 0 5) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	現代文Ⅱ	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	「論理国語」（大修館書店）、「文学国語」（大修館書店）						
副教材等	「意味から習得 音訓別 重要頻出漢字 リアルマスター3300」（尚文出版） 「現代文単語げんたん」改訂版（いっずな書店） 「共通テスト対策 決戦現代文完答 30 解答書冊子タイプ」（尚文出版） 「共通テスト対策 国語過去問題 解答書冊子タイプ」（尚文書店） 「プレミアムカラー 国語便覧 改訂版」（数研出版）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

進学のための基礎学力（読解力・記述力・判断力）を養成するため、以下のことをしっかり守ってください。

- ・授業に毎回きちんと出席し、自身でタイムマネジメントすることを覚えていきましょう。
- ・授業のほぼ全てが学力向上のための課題への取り組みです。難解なものも指示された方法に従って自力で完成させてください。読解力と解法の両方をバランスよく獲得して国語力を向上させましょう。
- ・実質的な学力養成のため、また、大学などでの授業や研究に備えるため、板書はほとんどありません。学んだこと、考えたことは自らメモを取ってください。
- ・提出物に関しては、予習や復習をきちんと行うことを目的としたものです。その性質を理解して取り組んでいるか否かを評価します。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2)深く共感したり豊かに想像したりする力や、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力や論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学 期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一 学 期	7 環境へのまなざし [教材]生物多様性の恩恵	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c: 学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	6 小説(四) 時代と表現 [教材]舞姫	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] 【思考・判断・表現】 b[読]:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c: 時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	4 言語の探究 [教材]猫は後悔するか	a: 自由に意見を述べるときに求められる切り口(独自性)の重要性について理解を深めている。[(1)エ] b[書]:「書くこと」において、書いた文章をまわりの生徒と読み合い、また自身の取り組みを振り返る活動をおとして、成果と課題を把握できている。[A(1)カ]	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート

		c:学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。		ート	
一 学 期	6 存在への問い	a:文章中の項目立てをしながら、それについての段落内・文章内での配置をすることについて理解している。[(1)ウ、エ] ・情報の抽象度によって階層化し、推論することについて理解している。[(2)イ、ウ] b[書]:「書くこと」において、反論の想定をしながら自分の考えを見直し、的確に伝わる文章になるように工夫している。[A(1)ウ、エ、オ] c:テーマの掘り下げ方、分析、考察の深め方を誠実に学ぼうとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材] 日常に走る亀裂				
	5 小説(三) 発見と批評	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。[(1)エ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをおして、内容を解釈している。[B(1)イ] c:登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材] 檸檬				
	共通テスト・二次試験対策	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c:学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材] 共通テスト過去問				
三 学 期	共通テスト・二次試験対策	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c:学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材]				

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準b[]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・書くこと … (30) 時間
- ・読むこと … (75) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	「過程の演習 新国語問題集アシスト[第23集]現代文編」(啓隆社)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。
- ・自分自身の考えを深めるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
- ・予習プリント(語彙・内容把握)が配られたら、しっかり取り組んだ上で授業に臨んでください。
- ・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
- ・提出物は上記の力を身につけるためのものです。その目的を忘れずにやりましょう。
- ・定期考査は早めに準備をはじめるなど、計画的に学習に取り組んでください。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したり豊かに想像したりする力や、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力や論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

※令和4年度以降入学生用

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	問題演習(評論・随筆)	a: 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] b[読]: 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。(読む) c: 進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 小テスト
	[教材] 文章1～5				
	問題演習(評論・小説)	a: 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。[(1)ア] b[読]: 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] c: 文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 小テスト
	[教材] 文章6～10				
二学期	問題演習(評論・小説)	a: 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] b[読]: 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。(読解力) c: 進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 小テスト
	[教材] 文章 11～15				
	問題演習(随筆・評論)	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b[読]: 「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] c: 登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 小テスト
	[教材] 文章 16～20				
三学期	問題演習(評論)	a: 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] b[書]: 情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) c: 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 振り返りシート 小テスト
	[教材] 文章 21～23				

※令和4年度以降入学生用

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・書くこと … (20) 時間
- ・読むこと … (50) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語科	科目	理系国語Ⅰ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「精選 論理国語」(三省堂)、「文学国語」(大修館書店)						
副教材等	「意味から習得 音訓別 重要頻出漢字 リアルマスター3300」(尚文出版) 「三訂版マーク試験のための基本練習 現代文10」(尚文出版) 「イラストとネットワークキングで覚える現代文単語げんたん改訂版」(いっずな書店) 「新演習現代文アチーブ2 四訂版」(桐原書店) 「プレミアムカラー 国語便覧 改訂版」(数研出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・1年次で学習したことを生かし、論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。感覚ではなく、論理で国語と向き合しましょう。
- ・自分自身の考えを深め、進路実現をかなえるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
- ・自分自身の考えを深め、言語化する「話す・聞く力」を高めましょう。
- ・予習プリントが配られたら、しっかり自分で取り組んだ上で授業に臨んでください。
- ・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
- ・失敗を恐れずに、主体的に自分で考え、話し、書きましょう。正解の提示を待つのではなく、自ら積極的に取り組み、試行錯誤する態度を評価します。きれいな板書ではなく、メモや、自分の考えたことの走り書きでノートが埋め尽くされるのが理想的です。
- ・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2 学習の到達目標

- 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
 - (2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
 - (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、論理的、批判的に考える力や創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1 学 期	芸術と文化	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだ りするために必要な語句の量を増し、文章 の中で使うことを通して、語感を磨き語彙 を豊かにしている。言葉の意味内容をあら ためて考え、認識や思考と言葉との関係を 理解している。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふま えて、内容や構成、論理の展開などを的確 にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握 している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、文章の構成や論理 の展開、表現のしかたについて、書き手の 意図との関係において多面的・多角的な 視点から評価している。[B(1)エ] c 学習課題に沿って、本文中の比喩表現 に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえ ようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	言葉を見つめる	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだ りするために必要な語句の量を増し、文章 の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を 豊かにしている。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふま えて、内容や構成、論理の展開などを的確 にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握 している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、人間、社会、自然な どについて、文章の内容や解釈を多様な 論点や異なる価値観と結びつけて、新たな 観点から自分の考えを深めている。[B(1) カ] c 学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆 者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆 者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	小説(一)日常への視点	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句 の量を増し、文章の中で使うことを通して、 語感を磨き語彙を豊かにすること。[(1)イ]	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「ミロのヴィーナス」				

※令和4年度以降入学生用

	〔教材〕 「鍋セット」	b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。〔B(1)イ〕 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。〔B(1)カ〕 cc 文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている	・定期考査	・定期考査	
	小説(二)語りの世界	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕 b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。〔B(1)ア〕 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。〔B(1)オ〕 c 文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「山月記」				
二 学 期	生命について考える	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。〔B(1)オ〕 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。〔B(1)カ〕 c 学習課題に沿って、生命のしくみ筆者の考えに関心をもち、文章を通して自分の考えを深めようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「動的平衡」				
	小説(二)寓意への世界	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕 b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。〔B(1)ア〕 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。〔B(1)カ〕 c 作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	〔教材〕 「赤い繭」				

※令和4年度以降入学生用

	小説(五)虚構の可能性	a: 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めること。[(3)ア]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「美神」	b[読]: 文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察すること。[B(1)エ] c: 作品に描かれた「美」に対する価値観や人物の考え方に関心を持ち、主体的に読もうとしている。			
	記憶の継承	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「ころ」	・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。			
三 学 期	詩・短歌・俳句	a 文学的な文章における 文体の特徴や修辞などの 表現の技法について、体系的に理解し使うこと。[(1)エ]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	教材] 「短歌 十三首」 「俳句 十五句」	b「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、ともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めること。[B(1)オ] c 自分でも俳句や短歌を作ったり、表現したりしようとしている。			
	小説(四)時代と表現	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ]	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	[教材] 「舞姫」	・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。			

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … () 時間

※令和4年度以降入学生用

・読むこと … (1 0 5) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	理系国語Ⅱ	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「論理国語」(大修館書店)、「文学国語」(大修館書店)						
副教材等	「意味から習得 音訓別 重要頻出漢字 リアルマスター3300」(尚文出版) 「現代文単語げんたん」改訂版(いっずな書店) 「共通テスト対策 決戦国語完答 40 解答書冊子タイプ」(尚文出版) 「共通テスト対策 国語過去問題 解答書冊子タイプ」(尚文書店) 「プレミアムカラー 国語便覧 改訂版」(数研出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

進学のための基礎学力(読解力・記述力・判断力)を養成するため、以下のことをしっかり守ってください。

- ・授業に毎回きちんと出席し、自身でタイムマネジメントすることを覚えていきましょう。
- ・授業のほぼ全てが学力向上のための課題への取り組みです。難解なものも指示された方法に従って自力で完成させてください。読解力と解法の両方をバランスよく獲得して国語力を向上させましょう。
- ・実質的な学力養成のため、また、大学などでの授業や研究に備えるため、板書はほとんどありません。学んだこと、考えたことは自らメモを取ってください。
- ・提出物に関しては、予習や復習をきちんと行うことを目的としたものです。その性質を理解して取り組んでいるか否かを評価します。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2)深く共感したり豊かに想像したりする力や、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力や論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一 学 期	6 小説(四) 時代と表現	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] 【思考・判断・表現】 b[読]:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材]舞姫				
一 学 期	6 存在への問い	a:文章中の項目立てをしながら、それについての段落内・文章内での配置をすることについて理解している。[(1)ウ、エ] ・情報の抽象度によって階層化し、推論することについて理解している。[(2)イ、ウ] b[書]:「書くこと」において、反論の想定をしながら自分の考えを見直し、的確に伝える文章になるように工夫している。[A(1)ウ、エ、オ] c:テーマの掘り下げ方、分析、考察の深め方を誠実に学ぼうとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材]日常に走る亀裂				
	共通テスト・二次試験対策	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な	小テスト 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	[教材]共通テスト過去問				

三 学 期		情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c: 学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	共通テスト・二次試験対策	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ]	小テスト	定期考査	ワークシート
	[教材]共通テスト過去問	b[読]: 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c: 学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート

4 学習の活動

※表中の観点について a: 知識・技能 b: 思考・判断・表現 c: 主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準 b[]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・ 話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・ 書くこと … (20) 時間
- ・ 読むこと … (50) 時間

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	古典講読	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	「過程の演習 新国語問題集アシスト 古文編」(啓隆社) 「リテラ速読レッスン 漢文 vol. 2」(文英堂)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・有名な古文と漢文の文章に親しむとともに、現代にも通じる心情等を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけましょう。
- ・予習として必ず本文を読み、指示された語句の意味を辞書で調べておきましょう。
- ・授業を振り返って、内容や知識を定着させましょう。
- ・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話・紀行文	a: 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]: 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に興味をもち、自然の情景に対する作者の感覚や、作者の人物像をとらえようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 「アシスト」1～5 「リテラ」1～5		小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
	物語・説話・日記	a: 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]: 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、歌に込められた登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 「アシスト」6～10 「リテラ」6～10		小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
二学期	物語・説話・日記	a: 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]: 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に興味をもち、自然の情景に対する作者の感覚や、作者の人物像をとらえようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 「アシスト」11～15 「リテラ」11～15		小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
	物語	a: 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 「アシスト」16～20 「リテラ」16～20		小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト

※令和 4 年度以降入学生用

		国の文化との関係について理解を深めている。〔2〕ア] b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。〔A(1)イ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。〔A(1)カ] c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。			
三 学 期	和歌・歌謡・歌論	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。〔(1)エ] b[読]:「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。〔A(1)キ] ・古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。〔A(2)ア] c:和歌の修辞や表現に興味をもち、歌人の理論を学ぼうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 「アシスト」21～26		小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準〔b〕について…括弧内には〔 話／聞、書、読 〕のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・書くこと … (0) 時間
- ・読むこと … (7 0) 時間

学校番号	203
------	-----

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	古典演習S	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「高等学校 古典探究」 (数研出版)						
副教材等	「新精選古典文法」 (東京書籍) 「精選漢文」 (尚文出版) 「みるみる覚える古文単語 300+敬語 30 三訂版」 (いっずな書店) 「完成古典 大学入学共通テスト対策 改訂版」 (尚文出版) 「即戦ゼミ入試頻出 新国語問題総演習」 (桐原書店) 「三訂新版 共通テスト対策 国語完答32」 (尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・有名な古文と漢文の文章に親しむとともに、現代にも通じる心情等を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけましょう。 ・予習として必ず本文を読み、指示された語句の意味を辞書で調べておきましょう。 ・授業を振り返って、内容や知識を定着させましょう。 ・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	日記(第Ⅰ部)	a: 古典の文の成分の順序や照応, 文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ]	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	〔教材〕 『更級日記』	b[読]: 古典の作品や文章などに表れているものの見方, 感じ方, 考え方を踏まえ, 人間, 社会, 自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して, 当時のならわしについて知り, 旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
	物語(三)(第Ⅰ部)	a: 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。[(1)イ]	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	〔教材〕 『大鏡』	b[読]: 文章の種類を踏まえて, 構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c: 物語の内容や作品の背景, 登場人物の思いをとらえようとしている。 『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
	説話	a: 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し, 古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して, 語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)ア]	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	〔教材〕 『古今著聞集』	b[読]: 「読むこと」において, 文章の種類を踏まえて, 古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c: 説話文学に興味をもち, 登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
	随筆	a: 古典などを読むことを通して, 我が国の文化の特質や, 我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア]	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	〔教材〕 『枕草子』	b[読]: 「読むこと」において, 古典の作品や文章について, 内容や解釈を自分の知見と結び付け, 考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において, 古典の作品や文章などに表れているものの見方, 感じ方, 考え方を踏まえ, 人間, 社会, 自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c: 作品に興味をもち, 自然の情景に対する作者の感覚や, 作者の人物像をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト
	思想	a: 古典などを読むことを通して, 我が国の文化の特質や, 我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア]	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート
	〔教材〕 『論語』 『老子』 『莊子』	b[読]: 「読むこと」において, 古典の作品や文章について, 内容や解釈を自分の知見と結び付け, 考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ]	小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト

※令和4年度以降入学生用

		・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・漢文の名句・名言などを読み、社会生活に役立つ知識の文例を集め、それらの現代における意義や価値などについて随筆などにまとめている。[A(2)キ] c:さまざまな思想について興味をもち、思想の生まれた時代背景や内容を理解しようとしている。			
二 学 期	日記	a: 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 『蜻蛉日記』 『和泉式部日記』 『紫式部日記』	b[読]: 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。[A(1)ウ]	ノート	ノート	ノート
		・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ]	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
		c: 作品に描かれた平安時代の女性の生活について興味をもち、理解しようとしている。	定期考査	定期考査	小テスト
	物語(二)	a: 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 『源氏物語』	・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア]	ノート	ノート	ノート
		b[読]: 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ]	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
		・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ]	定期考査	定期考査	小テスト
	長恨歌と日本の文学	a: 古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ]	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	[教材] 『長恨歌』	・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ]	ノート	ノート	ノート
		・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア]	小テスト	振り返りシート	振り返りシート
		b[読]: 「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ]	定期考査	定期考査	小テスト

※令和 4 年度以降入学生用

		・「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。〔A(1)ク〕 c:さまざまな作品に影響を与えた「長恨歌」に興味をもち、内容や実際のできごとについて知ろうとしている。			
三 学 期	物語(三)	a: 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。〔(1)イ〕 ・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。〔(2)ウ〕 b[読]: 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。〔A(1)カ〕 ・古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。〔A(2)ア〕 ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ、思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。〔A(2)イ〕 c: 近世の文学作品に興味をもち、作品の特徴を理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	〔教材〕 『雨月物語』		ノート	ノート	ノート
			小テスト	振り返りシート	振り返りシート
			定期考査	定期考査	小テスト

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準〔b〕について…括弧内には〔 話／聞、書、読 〕のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (0) 時間
- ・書くこと … (0) 時間
- ・読むこと … (7 0) 時間